2018 年 5 月（第3版）
2018 年 3 月（第2版）

医療機器認証番号：229AKBZX00059000

プログラム０１　疾病診断用プログラム
医用電子血圧計用プログラム（コード：16173032）　管理医療機器（クラスⅡ）

安診ネット

【警告】
本プログラムの使用中は、プログラムの表示する情報だけでなく、医用電子血圧計の表示、患者の状況について確認し判断すること。（患者の状況を誤って判断する恐れがある）

【形状・構造及び原理等】

機能

本プログラムは、医用電子血圧計で得られた情報を表示して診療のために提供するプログラムである。
血圧（最高血圧、最低血圧）データをグラフ化、及び表示する機能である。

作動・動作原理

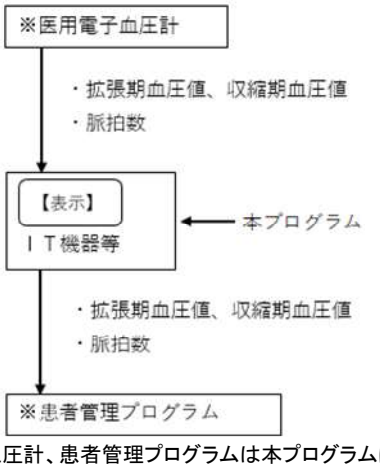
本プログラムは直接クラウドサーバーにインストールし、汎用 IT 機器にはクラウドサーバーに接続する為のツールをインストールする。
汎用 IT 機器は芙蓉開発工場内でツールのインストールを行う場合と、据付けで提供する場合がある。
また、ツールを記録媒体（CDROM）にて提供することもある。

IT 機器との通信カード（フェリカカード）の仕様

型式　：IE-4F(SP)
カード分類　：非接触型 FeliCa カード
カード材質　：PET-G
データ伝送方式　：近接型非接触インターフェイス ISO/IEC 18092（212kbps/424kbps Passive communication mode）に準拠(ソニー方式)
データ伝送レート　：212kbps/424kbps 自動切換え対応
動作周波数　：13.56MHz
暗号方式　：Triple-DES
メモリ容量　：4kByte(FRAM)(ユーザーエリア 2,464Byte)
データ保持期間　：10 年(70℃時)
書換回数　：100 億回（55℃時） ただし、連続読み出し時は 10 億回（55℃時）

IT 機器との通信機器（フェリカカードリーダー）の仕様

名称　：Pa So Ri(RC-S380/S)
最大外形寸法　：約60×11×100mm（幅／高さ／奥行）
質量　：約36g（ケーブルを除く）
外部インターフェイス：USB（Full Speed）
ケーブル長　：約1m
動作温度　：5℃～35℃
動作湿度　：10%～90%（結露、氷結のないこと）
保存温度　：－20℃～＋60℃
保存湿度　：10%～80%（結露、氷結のないこと）
動作電圧　：DC 5V（USB より供給）
消費電力　：動作時最大200mA
動作環境　：Windows7 SPI 32 ビット／64 ビット以上



※医用電子血圧計、患者管理プログラムは本プログラムには含まれない。

データを受信して表示可能な医療機器

一般的名称	販売名	製造販売業者名	医療機器認証番号
パルスオキシメータ	パルスオキシメータ HPO-1601	オムロンヘルスケア株式会社	226AABZX00069000
	テルモパルスオキシメータA ファインパルス SP	日本精密測器株式会社	223AGBZX00030000
電子体温計	オムロン電子体温計 MC-1600W-HP	オムロンヘルスケア株式会社	223AGBZX00181000
	テルモ電子体温計 C215	シチズン・システムズ株式会社	225ADBZX00063000

【使用目的又は効果】

動脈血圧の非観血的測定により、収縮期及び拡張期血圧を表示すること。

【使用方法等】

詳細については、本プログラムの取扱説明書及び下記の関連する各製品の取扱説明書を参照し、その内容に従うこと。

組み合わせて使用する医療機器

テルモ医用電子血圧計H700 （認証番号：225AHBZX00003000）
スポットチェックモニタHBP－1600
（認証番号：223ACBZX00067000）

構成されるプログラム

安診ネットバイタル入力アプリ
安診ネット医師管理アプリ

本プログラムの導入が可能な IT 機器等の仕様

安全性：JIS C 6950-1 適合
EMC：CISPR22/CISPR24、または VCCI 適合
プロセッサ：第 6 世代 インテル® Core ™ m3、i3 相当(以上)
OS：Windows10 professional 64-bit 相当（以上）
HDD（空き容量）：50GB 以上
メモリ：4GB 以上
ディスプレイスクリーン: 12.3 インチ PixelSense™ ディスプレイ推奨
解像度: 1280 x 960 以上
ワイヤレス機能：無線 LAN (802.11 a/b/g/n/ac)

クラウドサーバーの仕様

クラウド：パブリッククラウド
形態 ``VPS（仮想専用サーバ）
環境：Java(TM) SE Runtime Environment (build 1.8.0_151-b12)以上
Web サーバ：Tomcat 8.0.47 以上
PostgreSQL：psql(PostgreSQL) 9.6.3 以上

使用方法

1．使用準備

1. IT機器等の電源スイッチをONし、インターネットに接続する。
2. 医用電子血圧計の電源を入れる。
3. 本プログラムを起動する。
4. 患者管理プログラムの登録ユーザーID、パスワードを入力し、患者管理プログラムへ接続して患者IDカードより患者を表示させる。

2. 操作

1. 本プログラムの通知機能を使用する場合、拡張期血圧、収縮期血圧、及び脈拍監視値の上限値及び下限値等の値を設定する。
2. 医用電子血圧計で患者の生体情報の測定を開始する。

3. 測定した医用電子血圧計より拡張期血圧値、収縮期血圧値、及び脈拍数を取得し、医用電子血圧計に表示される値と本プログラムで表示される値を確認する。
4. 本プログラムの保存をタップすることで、患者管理プログラムへ測定データを記録する。

3. 終了

1. IT機器等を操作して、本プログラムを終了する。
2. 必要に応じてIT機器等の電源を切る。

4. その他（インストール手順）

1. 記録媒体で販売される場合は、操作マニュアルに従ってツールをインストールすること。

使用方法等に関する使用上の注意

1. 使用中に画面表示がOFFにならないように、IT機器のスリープ（自動ロック）を解除しておくこと。
2. 本プログラムの機能を阻害しないように、IT機器等の基本動作に係るプログラム以外を同時に起動しないこと。
3. 表示されている患者名が正しいか確認すること。
4. 同性同名の患者がいる際には十分に注意すること。
5. 拡張期血圧値、収縮期血圧値、及び脈拍数の上限値及び下限値等を適切な値に設定すること。
6. 取得した測定データだけでは保存されない為、記録する際には必ず保存をタップし患者管理プログラムへ登録すること。
7. ボタンをダブルタップすると2重に登録される可能性があるので十分に注意すること。
8. ログオンしたまま放置したりすると、第三者が利用できてしまう為、離席の際にはログアウトすること。
9. モニタの方向により患者に情報が見えてしまう為、注意を行うこと。
10. 権限のない利用者ができる機能がある場合、権限設定を行うこと。
11. BS キー、ブラウザの戻るボタンにより入力中の内容がすべて消える可能性があるため十分に注意すること。
12. 監視値外れの通知を見落としなく使用すること。
13. 取扱説明書の内容を必ず参照し、理解し使用すること。

【使用上の注意】

詳細については、本プログラムの取扱説明書及び関連する各製品の取扱説明書を参照して、その内容に従うこと。

重要な基本的注意

1. 本プログラムは、【使用方法等】「本プログラムの導入が可能なIT機器等の仕様」に示した機器でのみ使用すること。
2. 本プログラムで表示された測定データは、使用者の責任において判断すること。

【保守・点検に係る事項】

詳細については、本プログラムの取扱説明書及び関連する各製品の取扱説明書を参照して、その内容に従うこと。

使用者による保守点検事項

1. 本プログラムを導入したIT機器等が適正に機能することを確認すること。
2. 本プログラムを適正に機能させるために、IT機器等のOSと本プログラムを常に最新の状態になるように更新すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業元：芙蓉開発　株式会社
福岡県福岡市博多区山王1丁目10－29
TEL：092－292－9070（お問い合わせ番号）
製造業元：芙蓉ディベロップメント　株式会社

マニュアル、取扱説明書を必ずご参照下さい